

# 5月

## 新着本の紹介



青字は児童書

| 書名                                    | 著者名    | 内容  |
|---------------------------------------|--------|---|
| 女の国会                                  | 新川 帆立  | 国会のマドンナ“お嬢”が遺書を残し自殺した。敵対する野党第一党の“憤慨おばさん”は死の真相を探りはじめる。議員・秘書・記者の覚悟に心震える、政治??大逆転ミステリ!                                      |
| ゆうびんの父                                | 門井 慶喜  | 何も持っていなかったから、走り続けることができた。誰もが心通わせられる世にどうしてもしたかったー。歴史小説界のトップランナーが郵便制度を創設した前島密を鮮やかに描き切る感動長編!                               |
| 板上に咲く<br>MUNAKATA:<br>Beyond Van Gogh | 原田 マハ  | 青森から上京した棟方志功。絵を教えてくれる師もおらず、画材を買うお金もなく、弱視でモデルの身体の線を捉えられない棟方は、展覧会に出品するも落選し続ける日々。そんな彼が辿り着いたのが木版画だった。日本が誇るアーティスト棟方志功を描く。    |
| テミスの不確かな法廷                            | 直島 翔   | 任官七年目の裁判官、安堂清春は、東京からY地裁に赴任して半年。幼い頃、発達障害と診断され、主治医のアドバイスを受け、自身の特性と向き合ってきた。さまざまな事件と人との出会いを通じて、安堂は裁判官として、そしてひとり人間として成長していく。 |
| 定食屋「雑」                                | 原田 ひ香  | 真面目でしっかり者の沙也加は、ある日、突然夫から離婚を切り出される。理由を隠す夫の浮気を疑い、頻りに夫が立ち寄る定食屋「雑」を偵察。店には、愛想のない接客で一人店を切り盛りする老女“ぞうさん”がいた。                    |
| 十字路                                   | 五十嵐 貴久 | ある雨の日、男性教師が何者かに刺殺された。捜査は難航。1年が過ぎた頃、捜査に新たに星野警部が加わる。その一風変わった捜査方法に疑問をもつ捜査員も多くいた。星野は『贖い』事件で知り合った坪川と組んで捜査を開始。第二の殺人事件が発生した。   |
| こまどりたちが歌うなら                           | 寺地 はるな | 前職の人間関係や職場環境に疲れ果て退職した茉莉は、親戚の伸吾が社長を務める小さな製菓会社「吉成製菓」に転職する。サービス残業や女性スタッフによるお茶くみなど、会社の中の「見えないルール」が見過ごせず、声をあげていくがー。          |
| 時ひらく                                  | 辻村 深月  | 350年の時を刻む老舗デパート『三越』楽しいときも、悲しいときもいつでも、むかえてくれる場所 物語の名手たちが奏でる6つのデパートアンソロジー文庫オリジナル! 歴史あるデパートを舞台に、人気作家6人が紡ぐ心揺さぶる物語。          |
| おもしろい! 進化のふしぎ<br>まだまだざんねんないきもの事典      | 今泉 忠明  | まだまだいきものって面白いところがたくさんある! ハーッと感心したり、ふふっと笑えたり、なんで!?ともっともっと知りたくなったり。進化の結果が、なぜかちょっとざんねんに思えてしまう…、そんな愛しい生き物たちを、今回もたくさんご紹介します! |

### 【お知らせ】

月刊誌も配架しています。ぜひ、ご利用ください。

■NHKテレビテキスト「囲碁講座」「すてきにハンドメイド

■「ESSE」

